

2月3日、地下鉄七隈線が開業しました。【福岡市】

福岡市交通局

この度開業いたしました福岡市地下鉄七隈線は、空港線・箱崎線に次ぐ福岡市第3の路線として建設された、福岡市西南部地域と都心部を結ぶ、市民待望の路線です。平成8年12月の工事着工以来、8年あまりの歳月をかけ、開業の運びとなったものです。



この七隈線は、全国の地下鉄で4番目となるリニアモーターシステムを採用し、その特長を生かした急カーブ、急勾配にも対応した路線とし、トンネル断面を既に営業している空港線・箱崎線より大幅に縮小し、初期投資の低減を図った路線です。総延長は12.7キロメートル、駅数は16駅で、橋本駅から天神南駅までを24分で結びます。

駅施設については、ユニバーサルデザインをコンセプトに駅舎、サイン、駅の機器類やトイレなど、いたるところに数々の配慮を行い「人にやさしい地下鉄」を目指して整備しました。

車両につきましては、バリアフリーはもとより、車体にグリーンとブルーのラインを入れ、なめらかで流れるような形状の斬新なデザインとしています。

この地下鉄七隈線の開業により、本市西南部地域のまちづくりがさらに推進されるとともに、本市の交通ネットワークは飛躍的に向上し、市民生活や経済活動に大きく貢献することでしょう。

今後とも、市民の皆様にご愛され、多くの方々に利用していただける地下鉄を目指して参ります。



ホームと車両の間は
可能な限り小さくしています

(福岡市交通局ホームページはこちら)

<http://subway.city.fukuoka.jp/index.html>

(平成17年2月8日)